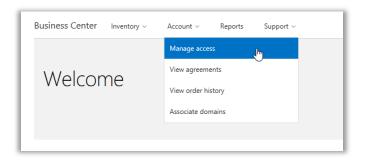


カスタマーガイド

2016年11月

本カスタマーガイドでは、Microsoft Business Center を使用してユーザーの検索、新しいユーザーの追加、およびロールの割り当てや 削除によるユーザーのアクセス権限の管理する方法を説明します。このほか、複数の Microsoft パートナーを保有している場合、その パートナーの可視性も管理することができ、これによって、一部のパートナーは、他の Microsoft パートナーが注文したライセンスと サービスを確認できます。

開始するには、Business Center にサインインして、トップメニューから [アカウント] を選択し、[アクセスの管理] を選択します。



目次

概要	2
Business Center を利用するために登録する	
Business Center を利用するためにユーザーを招待する	3
ユーザーを検索する	4
ユーザーを招待する	5
ユーザー役割について	7
既存ユーザーに役割を割り当てる	8
パートナーの可視性の管理	8
可視性の許可	9

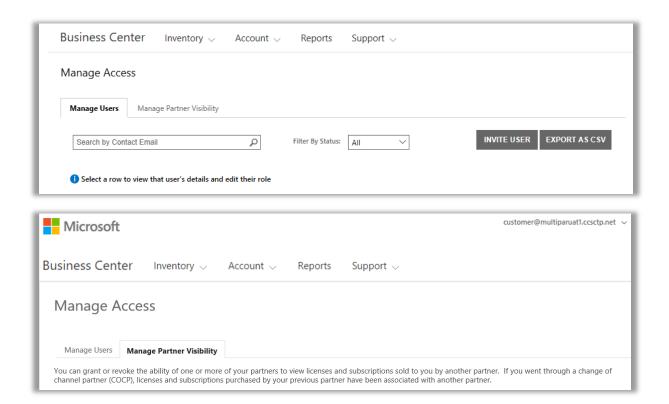


概要

このクイック スタート ガイドでは、Business Center でユーザーを管理するための基本的なタスクおよびパートナーの可視性の割り当てについて詳しく説明します。

[アクセスの管理] セクションにアクセスすると、**[ユーザーの管理]** と**[パートナーの可視性の管理]** という 2 つのタブが表示されます。

- ▶ [ユーザーの管理]タブにより、ユーザーの検索、新しいユーザーの追加、およびロールの割り当てや削除によるユーザーのアクセス権限の管理ができます。
- ▶ **[パートナーの可視性の管理]** により、他のパートナーが Microsoft パートナーのために購入したライセスとサブスクリプションを Microsoft パートナーに確認させることができます。



Business Center を利用するために登録する

Microsoft Business Center は Microsoft 購入と販売契約 (MPSA) に署名した組織向けです。これにより、組織のユーザーはそれぞれの役割に応じて、購入契約、注文の表示、ソフトウェアのダウンロード、他のユーザーの管理などを安全に実行できます。

所属組織から割り当てられた職場メールアドレスを使用して Business Center にサインインできますが、Business Center に招待されている必要があります。

あなたの組織の Microsoft 製品と販売契約(MPSA) によって**購入アカウント管理者**に任命された従業員は、Business Center に最初に ログインし、所属組織のユーザーを招待する役目を担います。

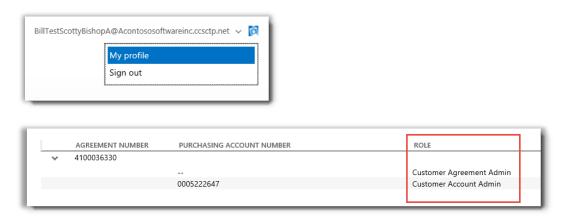
Business Center を利用するためにユーザーを招待する

Business Center に招待されて初回のサインインを終えたら、他のユーザーを招待して役割と権限の割り当ての管理ができるようになります。

既存ユーザーを管理し、新規ユーザーを招待するには、Business Center で**アカウント管理者、契約の管理者**、または**ユーザー管理者** の役割が割り当てられている必要があります。(役割についての詳細情報は、以下のユーザーの役割についてのセクションをご参照ください。)

自分に割り当てられている役割がわからない場合は、次の手順に従って確認してください。

- 1. [Business Center] セクションの任意のページの右上隅で、自分のユーザー名を選択し、「プロファイル」を選択します。
- 2. **[マイプロフィール]** のページには、お客様の **[役割]**が、**[契約番号]、[購入アカウント番号]** の並びに表示されます。複数の役割を所有できます。



自分に割り当てられているユーザー 役割は、**[プロファイル]** ページに表示されます。複数の役割を所有できます。

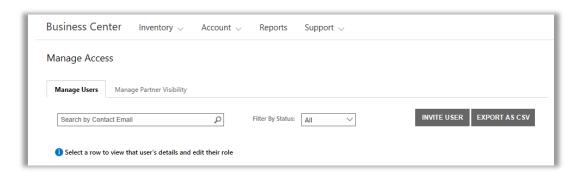
新規の役割をリクエストするには、所属組織の**アカウント管理者**、 **契約の管理者**、または**ユーザー管理者**に連絡します。これらの管理者が分からない場合は、Microsoft パートナーに連絡してください。



ユーザーを検索する

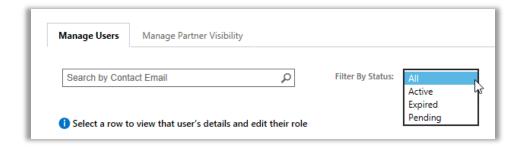
所属組織の新人を Business Center に招待する前に、既にそのユーザーが Business Center を使用していないか確認してください。検索 方法は以下のとおりです。

- 1. トップメニューから [アカウント] を、そして [アクセスの管理] を選択します。
- 2. [ユーザーの管理] タブを選択します。
- 3. [連絡先電子メールで検索] フィールドに職場メールアドレス (氏名ではなく) を入力してください。



- 4. 検索後、**[ステータスでフィルター]** を選択して特定のアカウントステータスを持つユーザーのみを閲覧します。
 - ▶ 全て:すべてのユーザーが結果に表示されます。
 - ▶ **アクティブ**:アクティブなユーザー (Business Center へのサインインが完了しているユーザー) が結果に表示されます。
 - ▶ **保留中:**追加されて**ようこそ**電子メール メッセージが送信されたが、まだ Business Center にサインインしていないユーザーが結果に表示されます。
 - ▶ **期限切れ**:招待されたものの、Microsoft が Business Center への招待状をメールで送信した後 60 日以内にアカウント にサインインしてアクティベートしなかったユーザーが表示されます。

注:期限切れのユーザーも、お客様が [全て] を選択した場合、表示されます。これを使って期限切れのユーザーを特定し、Business Center へのサインインを促す招待メールを再送できます。



5. オプション:並べ替えたり フィルター処理したり することで、検索結果の表示を さらに絞り込むことができます。

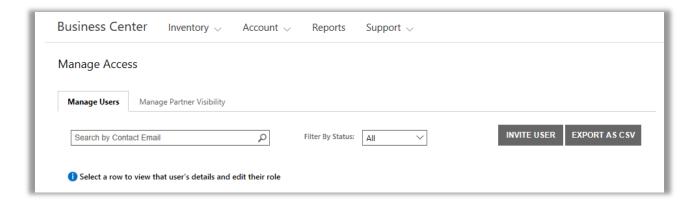


検索結果がたくさんありすぎる場合、それらを分類、絞り込みすることができます

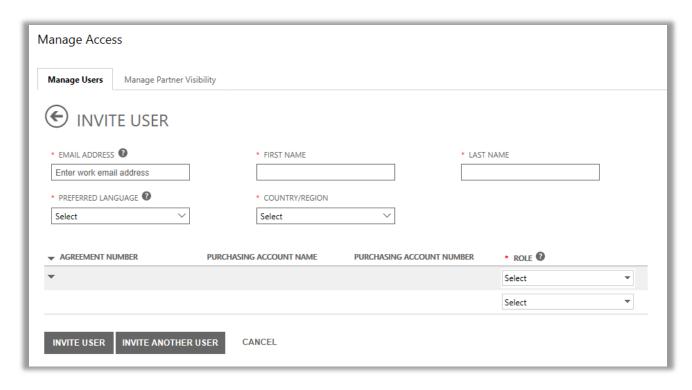
ユーザーを招待する

お客様の組織から新しいユーザーを招待し、Business Center へのアクセスをその方々に与える方法は以下のとおりです。:

1. [ユーザーの招待] タブで [ユーザーの招待] を選択します。



2. **[ユーザーの招待]** ページで、各フィールドを完了し、その後**[ユーザーの招待]**を選択します。**[他のユーザーの招待]** を選択して、他のユーザーの招待を続行します。



- ▶ メールアドレス:この新規ユーザーの職場メールアドレス。
- ▶ このユーザーの名と姓。
- ▶ 使用言語:Business Center からこのユーザーが受信する電子メール通知の言語を設定します。
- ▶ 国/地域
- ▶ **役割:**ドロップダウンのメニューを開いて以下に記載するカスタマーの1つ以上の役割を割り当てて、Business Center でのこのユーザーのアクセス権限を設定します。

ユーザー役割について

▶ Business Center でユーザーに割り当てることができる**カスタマー役割**には、次のようなアクセス権限レベルが設定されています。

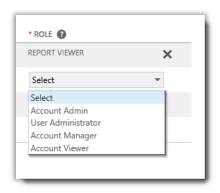
役割	アクセス権限レベル
アカウント管理者	この役割に割り当てられたユーザーは、すべてのタスクを管理 できます。
契約管理者	この役割を割り当てられたユーザーは、契約に関連する情報を 表示できます。
ユーザー管理者	この役割を割り当てられたユーザーは、ユーザーを管理できま す。
アカウント管理者	この役割を割り当てられたユーザーは、アクティブな契約の編集、セルフサービスのプロビジョニングの処理、ソフトウェアのダウンロード、契約、キー、注文、ライセンス詳細、およびレポートの表示を実行できます。
レポート閲覧者	この役割を割り当てられたユーザーは、契約、キー、注文、ラ イセンス詳細、およびレポートの表示を実行できます。
アカウント閲覧者	この役割を割り当てられたユーザーは、契約、注文、ライセン ス詳細、およびレポートの表示を実行できます。

既存ユーザーに役割を割り当てる

Business Center で既存ユーザーの詳細情報を更新する際に、ユーザーに役割を 1 つ以上割り当てることができます。

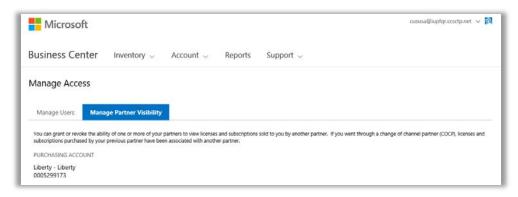
方法は、次のとおりです。

- 1. [アカウント]、次に [ユーザーの管理] を選択します。
- 2. [ユーザーの管理] ページで、編集するユーザーを見つけます。
- 3. ユーザーをクリックすると、[ユーザーの詳細] ページが表示されます。
- 4. **[編集]** をクリックし、**[役割]** の下にあるメニューでこのユーザーに対して役割を選択または削除して、**[保存]** をクリックします。



パートナーの可視性の管理

所属組織が複数の Microsoft パートナーを保有しているお客様は、【パートナーの可視性の管理】タブにより、他の Microsoft パートナーが注文したライセンスとサービスを一部のパートナーに閲覧させることができます。パートナーはこれらのライセンスとサービスを、Microsoft Business Center に類似するが Microsoft パートナー向けの安全なサイト、ボリューム ライセンス パートナー センターで閲覧することができます。



デフォルトでは、パートナーはあなたにのために発注したライセンスとサブスクリプションのみを閲覧できます。あなたが権限を付与 しない限り、パートナーは他のパートーナーによってあなたにのために発注したライセンスとサブスクリプションを閲覧できません。

他のパートナーによってあなたのために注文されたライセンスやサービスをパートナーに確認させたくないと判断した場合は、その権限を後から取り消すことができます。

注:Microsoft とチャンネルパートナーの変更 (COCP) を行うと、以前のパートナーが購入したライセンスとサブスクリプションは、自動的に新しいパートナーに関連付けされます。

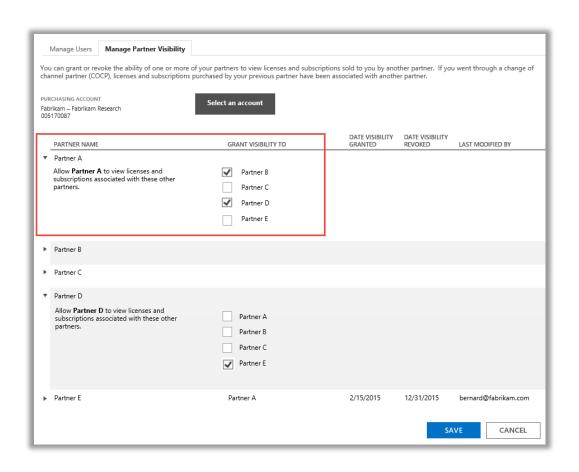
可視性の許可

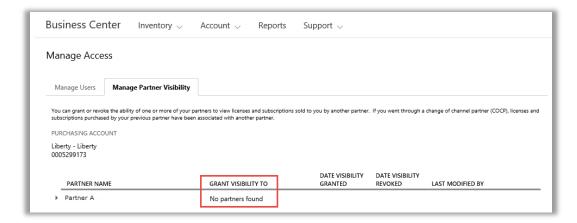
他のパートナーが注文したライセンスやサービスをパートナーが閲覧できるようにする方法は以下のとおりです。

注:Microsoft パートナーが1名のみの場合は、この[パートナーの可視性の管理]設定は適用されません。

- 1. Business Center の [アクセスの管理] セクションに進み、 [パートナーの可視性の管理] タブを選択します。
- 2. 【アカウントを選択する】をクリックして、購入アカウントを選択します(まだ選択していなかった場合)。
- 3. **パートナー名**の下で、他のパートナーによって注文されたライセンスとサブスクリプションを閲覧させたいパートナーを選択します。
- 4. **[可視性を許可する]**の下で、他のパートナーに閲覧させたいライセンスとサブスクリプションを購入したパートナーを選択します。パートナーが2名のみの場合は、ここには1名のみのパートナーが表示されます。パートナーが複数いる場合は、ここには複数のパートナーが表示されます。
- 5. パートナーに許可を与えましたら、**[保存]**をクリックします。パートナーの可視性は正常に変更されましたと記載される確認メッセージが表示されます。

他のパートナーが購入したライセンスとサブスクリプションを閲覧できるよう許可を与えたパートナーに対して、Microsoft は当該パートナーに、ボリューム ライセンス パートナー センターで当該ライセンス等を閲覧する方法を説明する電子メールを送信します。





この参考例では、Microsoft パートナー (パートナー A)は1名のみですので、可視性を許可する他のパートナーは存在しません。